

## **Luís Gomes**

ルイシュ・ゴメシュ



「giz(ジース)」はポルトガル語で「チョーク」を意味し、バイラーダ南部に卓越する石灰質土壌を象徴する名である。ブサコ山と大西洋の間に広がるこの地で、ルイシュ・ゴメシュは2015年に自身のプロジェクトを立ち上げた。もともとバイオテクノロジーを専門とし、MBA取得後に栽培学と醸造学を修めた彼は、科学的な知見と現場の経験を併せ持ち、特に伐採の危機にあった古樹バガやマリア・ゴメシュ、ビカルの保存に力を注ぐ。畑は総計6ha、樹齢100年を超える在来品種が残され、収穫は熟度に応じて3段階に分けられる。初回はスパークリング、次にロゼ、最後に赤ワインと段階的に収穫し、それぞれの熟成を高める設計だ。醸造は借り受けたセラーで行い、低温下で野生酵母発酵を行うことでミネラルと繊細な香りを引き出す。熟成にはフレンチオークに加え、ガルベロット製の大樽も導入し、樽の個性を見極めながら最終的にブレンド。カ強さと精緻さの両立を目指し、土着品種の古樹と石灰岩の豊富な土壌から色とりどりのタイプのワインを生み出す。

	◎ Bairrada - Giz - Espmante Cuvée de Noirs Brut Nature     バイラーダ ジース エスプマンテ・キュヴェ・ド・ノワール・ブリュット・ナチュール					
giz CUVES ON HOLES Officer	畑	品種: バガ 植樹: 1930年以前 位置: 海面近く(大西洋から約 24km)、主に南西向き 土壌: チョーク質石灰岩	醸造	全房でプレスし、ステンレスタンクで 醗酵、マセレーションはしない 冬(2~3月頃)にティラージュし、 低い温度で瓶内二次醗酵を促す 瓶内で36ヵ月間熟成した後、デゴル ジュマン	備考	ブドウの樹は、畑が1930年にDOCバ イラーダに登録されるより前から植え られていたもの。
aia	○Bairrada - Giz - Vinhas Velhas Branco バイラーダ ジース ヴィニャシュ・ヴェーリャシュ・ブランコ					
VINITAGI VELITAS	畑	品種: マリア・ゴメシュ、ピカル主体、土着品種のブレンド植樹: 1930年以前位置: 海面近く(大西洋から約24km)、主に南西向き土壌: チョーク質石灰岩	醸造	全房でプレスし、フレンチオーク古樽 で醗酵、マセレーションはしない フレンチオーク古樽で10ヵ月間熟成	備考	ブドウの樹は、畑が1930年にDOCバイラーダに登録されるより前から植えられていたもの。
		● Bairrada - Giz - Vinhas Velhas Rosé バイラーダ ジース ヴィニャシュ・ヴェーリャシュ・ロゼ				
VINHAS VELHAS  Respe	畑	品種: バガ 植樹: 1930年以前 位置: 海面近く(大西洋から約 24km)、主に南西向き 土壌: 砂質、粘土質、石灰岩	醸造	全房プレスし、フレンチオーク古樽で 醗酵、マセレーションはしない フレンチオーク古樽で10ヵ月間熟成	備考	ブドウの樹は、畑が1930年にDOCパイラーダに登録されるより前から植えられていたもの。
2:-		●Bairrada - Giz - Vinhas Velhas Tinto バイラーダ ジース ヴィニャシュ・ヴェーリャシュ・ティント				
912	畑	品種: バガ 植樹: 1930年以前 位置: 海面近く(大西洋から約 24km)、主に南西向き 土壌: チョーク質石灰岩	醸造	約1週間マセレーション ラガール(開放醗酵槽)で醗酵、木樽 でマロラクティック醗酵 フレンチオークの新樽と古樽で20ヵ月 間熟成	備考	ブドウの樹は、畑が1930年にDOCパイラーダに登録されるより前から植えられていたもの。
•	,	● Bairrada - Giz - Vinha das Cavaleiras Tinto バイラーダ ジース ヴィニャ・ダシュ・カヴァレイラシュ・ティント				
SAZ VINHA DAS CAVALERS Playa 2019 BAIRRADA	畑	品種: バガ 植樹: 1930年以前 位置: 海面近く(大西洋から約 24km)、主に南西向き 土壌: チョーク質石灰岩	醸造	約1週間マセレーション ラガール(開放醗酵槽)で醗酵、木樽 でマロラクティック醗酵 500Lのフレンチオーク新樽で20ヵ月間 熟成	備考	ブドウの樹は、畑が1930年にDOCパイラーダに登録されるより前から植えられていたもの。 限定された区画のパガを使用。